

## 抗菌薬適正使用支援チーム（AST：Antimicrobial Stewardship Team）

### 【メンバー】

医師（Infection control Doctor）、看護師（感染管理認定看護師）、薬剤師（抗菌化学療法認定薬剤師、感染制御認定薬剤師）、臨床検査技師

### 【活動内容と薬剤師の役割】

週1回、ASTカンファレンスを行っています。カンファレンスでは、AMRアクションプランの使用量削減目標を達成するため、抗微生物薬長期使用患者等を対象に治療内容が適切かどうかを判断します。また、無菌検体（血液、髄液等）から分離された病原微生物と使用中の抗微生物薬がフォーカスと一致しているかを確認し、必要に応じてチームから情報提供しています。

また、コンサルテーションを随時受け付けており、薬剤師は起因菌に有効で感染臓器に適切に移行する抗微生物薬を選択し、用法用量まで提案しています。提案内容は必ず病棟担当薬剤師と共有し、多方面から医師の診療をサポートしています。

抗微生物薬によっては厳密な血中濃度コントロールが求められるものもあり、測定された血中濃度から適切な用法用量を提案し、有効性と安全性を高められるように介入しています。